

'70

会報



THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA

鶴岡ロータリー

第 576 号

1970.11.10 (火)

会報はご家族みんなで読みましょう

例会場 鶴岡市本町二丁目 ひさごや
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内 ☎ 5775

「隔りを取り除こう」

出席報告

本日の出席	会 員 数	63名
	出 席 数	47名
	出 席 率	79.37%
欠 席 者	阿宗君、長谷川(文)君、林君、橋浦君、海東君、金井君、加藤君、嶺岸君、三浦君、廖君、斎藤(信)君、佐藤(昇)君、笹原君、鈴木(弥)君、津田君、辻君	
前回出席率	前回出席率	74.60%
	修正出席数	55名
	確定出席率	88.89%

マークアップ 安藤君、林君—東京築地RC
阿宗君—新庄RC
五十嵐(三)君—温海RC
長谷川(悦)君、黒谷君、嶺岸君、三井(徹)君—鶴岡西RC

ビジター 瓜島智道君—静岡東RC
栗本安基君、帯谷茂雄君、半田茂弥君、桜井清君、原田行雄君、佐藤拡君—鶴岡西RC

会員誕生 平田圭三君、粕川文男君、鈴木善作君、藪田誠樹君

奥様誕生 阿宗良子様、阿部清様、早坂左枝子様、橋浦寿千代様、平田和子様、中山きくせ様

年間皆出席

8年間皆出席 新穂光一郎君

四つのテスト

—言行はこれに照してから—

1. 真実か、どうか
is it the truth?
2. みんなに公平か
is it fair to all concerned?
3. 好意と友情を深めるか
will it build goodwill and better friendships?
4. みんなのためになるかどうか
will it be beneficial to all concerned?

3年間 〳 五十嵐八郎君
1年間 〳 阿宗文雄君

10月100%出席 40名

阿宗君、阿部(公)君、阿部(襄)君、安藤君、張君、長谷川(悦)君、早坂(源)君、林君、石黒君、五十嵐(三)君、五十嵐(伊)君、五十嵐(一)君、五十嵐(八)君、海東君、金井君、上林君、黒谷君、小花君、小池君、今間君、嶺岸君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井(健)君、中山君、廖君、斎藤(栄)君、佐藤(伊)君、佐藤(忠)君、鈴木(善)君、新穂君、鈴木(弥)君、篠原君、谷口君、佐々木君、高橋君、手塚林治君、富樫君、上野君、鷺田君

スマイル 斎藤得四郎君

教育功勞者として11月4日県教委より表彰されたため(弓道の普及と指導に尽力)

バナー交換

過日飛騨高山クラブにバナーを送付したところ、先方クラブ幹事からバナーが送られてきた。そのことを上林一郎君より紹介されました。

会長報告

今年の5月頃に、盲学校の生徒を水族館と満光園に招待して、楽しい一日を過ごしていただきました。その折生徒達が、その印象によって書いた絵が、静岡県かどこかで開かれた全国盲学校の絵の展覧会に出品され、その節当地盲学校の生徒が大部賞をいただいたとの

ことであります。賞を受けた絵が10数枚になります。皆様に披露していただきたいとの申出があったので、それらの絵を回覧いたします。これはすべて水族館に行ったときの絵であります。

次に10月28日に定例の理事会を開き、社会奉仕として本年度とり上げべきことを検討しました。駅の傘の補充はいたしました。車寄せのテントの汚損ははげしいので、それを早急に行うことや、老人の家に暖房装置を取付けて上げることが検討されました。それから、昨日ここでファイアーサイドミーティングを行い出席者19名で、大そう盛會裡に終わらせていただきました。

温海のチャーターナイトが近づいてきました。これについては特別代表の石黒さんから、後ほど報告おねがいします。

温海チャーターナイトについて

石黒慶之助君

貴重な時間をいただきまして、温海チャーターナイトのご案内やら、予告を申し上げます。11月15日すなわち5日後にひかえております。既に8日付の荘内日報の記事でおわかりと思いますが、温海クラブでは目下誠心誠意をもってこれに取り組んでおります。

温泉の入口には杉の葉により凱旋門のような歓迎門をつくるというようなことで、都市ではこのような装はみられません。大へんめずらしい趣向と思っております。

11時から1時まで登録時間となります。これは汽車でお出での方の便宜をはかるために永くなりました。昼には軽食を差し上げることになっております。1時から2時までの間に認証状の伝達式があります。伝達式の会場は万国屋の万代の間で挙行されます。その後休憩時間が1時間あります。普通であれば、リクレーションや観光を行うのでありますが、天候の保証がなく11月となれば荒天続きが予想されますので、屋内の方がよからうということになり、芙蓉の間であります。先程茂吉文化賞をいただいた山戸の能を觀賞していただくというにいたしました。それから3時から4時15分までが祝宴であります。これは再度万代の間に移り祝宴を行う予定になります。余興も温海で非常なお骨折りをいただいております。松弦会の箏曲新高砂、むらさき会の舞踊紅葉と老松、それに温泉の芸妓連は全部出勤して、民謡と踊を行う予定であります。更に万国屋のサービスとして、非常にめずらしく賑かな庄内太鼓をお目にかけるようであります。長野県には諏訪太鼓というものがありますが、あのように勇壮なものらしく、かつ女性も入っての太鼓打ちで、ご期

待に応えるものと思います。

本クラブのご支援を得ましてお祝金を多額に頂戴するとともに、事務職員2名を当日お借りすることになりました。それからクラブのバーナーを当日温海でお借りするなど大変なご好意をいただいております。

また、張先生にはチャーターナイトを16mmのカラフィルムで撮影し保存していただくなどのご好意の計画もあります。

そのようなことで、皆様のご支援で大変立派な催が出来そうではありますが、唯一寸寂しいと思うのは、スポンサークラブである鶴岡クラブから会員が20名しか出ていないということでもあります。ご家族が8名と28名ありますが、これは西クラブが3名の欠席に過ぎぬのと比べても、何とかもっと盛り上げていただきたいと思っております。それでもうメ切日は了っておりますが、温海クラブの了解を得て本一杯であれば追加受けをいただけることにしましたので、本例会終了後までに申込みねがいます。せめてもう5～6名の方から参加していただければ恰好のいいものになりますのでよろしくねがいます。

なお、招待者は14名ですが、佐藤民二郎ガバナーはご夫妻で、穴沢直前ガバナーもご夫妻でお出でになり、安齋バスターガバナーもお出でになります。

現在の申込人数は、他クラブからは176名あり、温海クラブの会員31名と家族23名出ますので、合計で240名をこえると思っております。遠くは東京神奈川方面から参加下さる方もあるようでございます。このようなことで大変今席からおねがい申し上げて恐縮ですが、若しご都合つく方がございましたらもう少しご出席のことを重ねてお願いします。

第359地区の年次大会を主催して

ゲスト 旅河正美氏

私は鶴岡出身でありますので、本例会にも多数の中学の先輩や、ロータリアンの先輩がお出でになり、その前でお話するのはまことに面はゆい気がいたします。SAAの高橋正太郎君が中学の同級生でありまして、たまたま私の属している藤沢クラブが第359地区の年次大会を今年催しましたことを彼に伝えたと、本席でその話でもしたらどうかというアドバイスがあり、とりとめのないお話をさせていただきます。

私は仕事が東京都の新橋でやっておりますので、事業所からすれば東京南クラブに属するところですが、仕事として弁護士をやっているので藤沢でもいいでないかということで数年前藤沢クラブに入会させていただきました。現在では属するクラブは居住地でもよい

ということが、3年ほど前からなりましたので居住地会員となっております。

全国でも地区大会のホストクラブをやるクラブの幹事が居住地会員であるというのは例がないそうです。昨年7月から副幹事をやらせていただき、また今年7月から幹事をやっております。会長が今年地区大会を行うために、とっておきの藤沢商工会議所の会頭が就任することになりました。

こちらでも今聞さんはとっておきかしれません。

私は未熟ですが、会長幹事がベストメンバーを組んで地区大会に臨むとっておだて上げられて幹事になったのであります。

地区大会のお話ですが、10月12、13、14の3日間行われました。何せ地方都市で地区大会をやるということは、なかなか大変なことであります。私達のとよりは第358地区、即ち東京であります。東京の場合今年は武蔵野ロータリークラブがホストになり、新装なった帝国ホテルで地区大会を開催したそうです。

また余興はすぐ近所の帝国劇場で長谷川一夫などの観劇をやるなどのデラックスな、しかも帝国ホテルのサービスを満喫出来るというような地区大会とはちがひ、(若し鶴岡がおやりのときは市民会館を利用するような形で)藤沢の場合も市民会館を使いました。

そこには、サービスのための従業員はおりません。従っていろいろな苦労があった次第であります。それに地方でやるには、地方都市の特色を活かしたいということから、どういうスケジュールでやればよいかということが大きな問題でした。そこで私共の地区大会では、私はホストクラブの幹事で、地区大会の幹事は別の方にやっていたいただき、地区大会の委員長、幹事はクラブとは別に出来たのであります。そうでなくホストクラブの幹事と地区大会の幹事と一緒にやるとなると、時間的余裕の点と万事不行届になる点が懸念されるのであります。私達の会の特色——特色と申してはいけないのかもしれませんが、皇太子ご夫妻を地区大会にお迎えしたことであります。

皇太子ご夫妻をお迎えするについては、いろいろ議論があったのです。とに角皇太子ご夫妻が公式にロータリーの地区大会にお出でになった事は日本には例がありません。ただ今年はロータリー創立65周年、それから日本でロータリーを山梅吉氏が東京につくられてから50周年という記念すべき年にあたりますので、いろいろお願いしたのであります。

しかも宮内庁はものを公平に考える立場にあるものですから、藤沢に行って東京に行けない、或は第357地区の埼玉に行けないとい

う訳には行かないようであります。そこで神奈川県知事と相談して、藤沢市に新しく出来た身体障害者の施設が10月から開設されたので、これをご覧いただくという名目をつけておいでいただいた訳であります。また皇太子妃は皆様ご承知の父君正田英三郎さんが東京クラブのメンバーであり、近親にお伯父さんとか多くロータリーご関係の方が多くので、皇太子妃は子供の頃からロータリーの家族懇談会などに幾度も出席されて、ロータリーのことはお精しいとのこと、皇太子ご夫妻をお迎えするに寄与されたのでないかと思えます。

このように皇太子ご夫妻を地区大会にお迎えするという事になると、警備その他が大変であり、とにかく宮内庁、皇宮大夫という方々との連絡、神奈川県警察、或は地元の警察の警備などの苦労が多く、一歩まちがうと来賓をお迎えするために、地区大会本来のものを失ってしまう危険性もある訳であります。ですから、これらの点を主催者として注意して、皇太子ご夫妻にも失礼がないようにまたお集りいただく地区の会員の方にもあまりご不満がないようにという事で準備したのであります。

地区大会の第2の特色は、地区大会出席希望者が3,000人近くになったことで、これはロータリーの地区大会始めて以来のことだということです。ところが会場は市民会館が1,500人位しか収容出来ないで、3,000名近くの出席希望者に対し出席辞退をおねがひしたのであります。即ち、温海の先程のお話は逆の現象でした。他地区の方にはそうはいたしませんが、私共の属しております神奈川県第2分区あるいはお隣の第3分区の幹事の方々から参集をねがひ、割当制にいたしまして漸く2,000名近くに押えました。押えても入りきれませんので、第2会場を設けて、(市民会館に大ホールと小ホールがある)小ホールに約400名を容れて、そこではテレビで行うことになったのです。

どこの地区大会でも第2会場テレビで地区大会に参加する例は未だかつてなかったと記憶しております。これは決して自慢ではなく、むしろこういう例はよくないだろうと私は考えております。テレビについては、池上通信機という、そういった機器の製作に優れた会社の社長が私共のロータリーのメンバーであったので、大変なご尽力をいただき400名位の方はテレビ参加になったのであります。

第3の特色は鎌倉に近いという土地の事情から、鎌倉の五山の第一に数えられる建長寺の精進料理を、参加の方々に賞味していただくことで、通常は建長寺ではやっていないの

ですが、特に地区大会として大僧房で精進料理を召し上げていただいたことであります。

また、鎌倉の流鍋馬(やぶさめ)一私も藤沢に住んでおりながら、はじめて流鍋馬をみたのであります。これは大変勇壮なもので武田流と小笠原流と2つの流派があり、これは芸人の芸ではなく、昔からの伝統に従い、かつこれに参加される方は皆正業をもっている方だけだとのことで、大へんな感銘を与えました。今回はなかなしく勇壮の世評の高い武田流をやっていたら、今から1,000年前の武家がどういふ武芸に励んできたかを偲んだのであります。昔熊谷次郎直実が、頼朝の催す流鍋馬の行事に遅刻したために知行幾百石かを削られたともいわれる位、昔は武士が流鍋馬を一生懸命やってきたように伝えられております。私共の地区大会にPIの会長代理としてお出でになったワーナーさんという米国の弁護士の方が、流鍋馬について大変感銘しておられました。

次に地区大会に因し、ポールハリスヘローのことで、鶴岡のクラブにも沢山の方がいらっしやと思います。私のクラブにも別に自慢ではないのですが、会員73名のうちポールハリスヘローが5名、ポールハリス準ヘローが55名おります。ですから、73名の会員のうち60名がヘローとか準ヘローであって、神奈川県全部となりますと、隣県の山梨県や静岡県に比べて、非常に多くなっております。

そこで、私等のクラブもロータリー財団寄付優秀クラブ、それから出席優秀クラブ、会員増強優秀クラブ、会報の優秀クラブ、という4冠王を頂戴いたしました、大いに地区クラブのホストクラブとしての面目を施した訳であります。また附言しますと、一つのクラブでホストすることが非常に難しい関係のことから、私共のコホストクラブとして藤沢西クラブ、藤沢北クラブ、茅ヶ崎クラブ、大和クラブの方々に経済的にも多大の支援をいただき、そのバックアップのもとに、2千数百万円の予算を編むことが出来て地区大会を挙行したのであります。これからの地区大会を私共がロータリーアンとして考えるときに果してこの地区大会2日間半の行事に2千数百万という大金を投じてやる方がいいのか悪いのか、もっと簡素化出来ないのかという反省に私自身もかられるわけであります。

特に今年2月私は第369地区の京都の地区大会に出席いたしました。京都の大会には部門別協議会などないのであります。これは僅か1時間半位の部門別協議会を催すために大変な準備が必要なのであって、どんどん新しい形の地区大会が生まれてくるのではないかと期待しております。

それから、幹事として考えたことは、このような地区大会のような大きい大会をやるにしても会員間で、地区大会の準備委員長とか幹事とか、そういう方々とそれに協力していただく会員との間に、命令するものとされるものという形がどうしても出来てくる訳であります。

本来私共は皆企業とか何かの代表者であって、人に命令されて動くということは非常に不得手なものばかりであります。その不得手な者にさんざん命令して、それでひいのは袋づめの作業などを資本金何億という大会社の社長さんが日曜日出てきて熱心にやっているのです。それから、私は生れてはじめて下足番をいたしました。あいつはいばりきって人に用事ばかり言いつけるではないかという会員の持っている不満を、地区大会を契期として払拭するための融和と親睦が幹事に課せられた重要な仕事ではないかと思っております。

最後に、地区大会のパンフレットに出ている言葉で、日本ロータリーの創立者である山梅吉氏の言葉即ち

あなたはいそがしいのはわかっております。ひまな人はロータリーに入会する資格がないのです。そのいそがしい人が、道場にかようきもちで例会の出席に励むそれがロータリーの値打です。で私の話を了ります。

幹事報告

会報到着 東京RC、能代南RC、八戸RC
猪苗代RC、酒田RC、石巻RC、上ノ山RC、温海RC

例会変更

余目RC 11/13日(金)PM6.00

余目公民館

11/20(金)~11/21(土)

PM12.10ゲストスピーカー

東京女子大教授伊藤善市先生

山形北RC 11/19(木)~11/18(水)

PM12.30~ 当クラブの11月

24日(火)例会は公式訪問のため

11月25日(水)に変更

温海RC チャーターナイト出席のため

バス11/15 AM11.30 鶴岡商

工会議所前出発 PM4.00頃

万国屋出発

公式訪問日程

11/24 PM12.02 鶴岡駅着

会長、幹事との懇談、クラブ協議会

11/25 クラブ例会へ出席